

工場等判断基準の項目番号記載例

※本表は、工場等判断基準の項目の記載例です。

ここでは、標準的な設備を想定しているため、設備によっては該当しないものや追加する必要のある場合があります。

設置している設備の内容により実際に該当する項目を確認してください。

2 工場等(専ら事務所を除く)に係る例

(1) 共通的设备の該当番号

管理区分、設備 又は設備群名	判断基準項目	管理・基準	計測・記録	保守・点検	新設措置	備考
蒸気ボイラー (プロセス用)	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・(2-1)①ア.は燃料加熱等で蒸気使用の場合、コは製造する蒸気について設定。 ・(3)①エ.は、連続ブローが対象。 ・小型貫流ボイラーは焚量50L/H以上が該当。
	(2-1)加熱設備等	①ア.キ.コ.	②	③	④ア.イ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.イ.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
蒸気ボイラー (空調用)	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・(3)①エ.は、連続ブローが対象。
	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ウ.エ.	②イ.	③ア.ウ.	④ア.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.イ.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
空気調和機設備 (エアハン等)	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②ア.イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	・(3)は蒸気ドレーンが対象。 ・(5-1)は冷温水、蒸気等の熱媒体の配管に適用。 ・熱媒体の搬送ポンプの付属を想定。
	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
空気調和の熱搬送設備	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ウ.オ.	②イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
空調用吸収式冷凍機 (蒸気等)	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ウ.エ.オ.	②イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	・冷却水ポンプの付属を想定。 ・(3)は蒸気ドレーンが対象。
	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
空調用吸収式冷凍機 (燃料)	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・冷却塔と冷却水ポンプの付属を想定。
	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ウ.エ.オ.	②イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	

管理区分、設備 又は設備群名	判断基準項目	管理・基準	計測・記録	保守・点検	新設措置	備考
空調用電動ターボ冷凍機、チラー	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ウ.エ.オ.	②イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	・冷却水ポンプの付属を想定。
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
プロセス用電動ターボ冷凍機、チラー	(2-1)加熱設備等	①ア.ウ.エ.コ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
ヒートポンプ式エアコン（電動式）	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ア.イ.カ.	②ア.イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	・パッケージエアコン、ビルマルチエアコンの場合を想定。
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.カ.	②	③ア.イ.	④	
ヒートポンプ式エアコン（エンジン駆動式）	(1)燃料の燃焼の合理化	①ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	
	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①ア.イ.カ.	②ア.イ.	③ア.ウ.	④ア.ウ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.	②	③		
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.カ.	②	③ア.イ.	④	
給湯設備	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①キ.ク.ケ.	②ウ.	③イ.ウ.	④イ.	・地域熱供給など外部から熱源を受ける場合を想定。
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
給湯設備（電気温水器）	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①キ.ク.ケ.	②ウ.	③イ.ウ.	④イ.ウ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
給湯設備（燃料焚温水ヒーター）	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・換算蒸気量で(1)①イの該当有無を確認。 ・真空式温水ヒーターの場合は、(1)①イは該当しない。
	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①キ.ク.ケ.	②ウ.	③イ.ウ.	④イ.ウ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
給湯設備（蒸気熱源温水器）	(2-2)空気調和設備、給湯設備等	①キ.ク.ケ.	②ウ.	③イ.ウ.	④イ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
照明設備	(6-2)照明設備、昇降機、事務用機器、民生機器	①ア.	②	③ア.	④ア.ウ.	
昇降機	(6-2)照明設備、昇降機、事務用機器、民生機器	①イ.	—	③イ.	④イ.	

管理区分、設備 又は設備群名	判断基準項目	管理・基準	計測・記録	保守・点検	新設措置	備考
受変電設備、配 電設備	(5-2)抵抗等による電気の損失の 防止	①ア.イ.ウ.エ.オ. カ.キ.	②	③	④ア.イ.	
自家発電設備 (蒸気タービン、 復水型)	(2-1)加熱設備等	①ア.コ.	②	③	④ア.イ.	・蒸気の供給を受けて いる場合を想定。 ・(2-1)は復水器、軸の 冷却に係る事項。
	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
	(4-1)発電専用設備	①ア.イ.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損 失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
自家発電設備 (ディーゼルエ ンジン、ガス タービン型)	(1)燃料の燃焼の合理化	①ウ.エ.	②	③		・(2-1)エンジン冷却や 潤滑油冷却がある場 合を想定。 ・(3)①エ.はエンジン 冷却水が対象。
	(2-1)加熱設備等	①コ.	②	③	④ア.イ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.エ.	②	③	④ア.イ.	
	(4-1)発電専用設備	①ア.	②	③	④ア.イ.	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損 失の防止	—	—	③ア.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
コージェネレー ション (蒸気タービン、 抽気・背圧型)	(2-1)加熱設備等	①ア.コ.	②	③		・(2-1)①ア.は、注入蒸 気、また、(2-1)①コ.は 抽気蒸気に対するもの を想定。
	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
	(4-2)コージェネレーション設備	①ア.イ.	②ア.イ.	③	④	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損 失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
コージェネレー ション (ディーゼルエ ンジン、ガス タービン型)	(1)燃料の燃焼の合理化	①ウ.エ.	②	③		・(2-1)①コ.は発生蒸 気に対するものを想 定。
	(2-1)加熱設備等	①キ.コ.	②	③	④ア.イ.	
	(3)廃熱の回収利用	①ア.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	
	(4-2)コージェネレーション設備	①ア.	②ア.	③	④	
	(5-1)放射、伝導等による熱の損 失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
空気圧縮機	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
蒸気駆動のコン プレッサー等	(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	・電動機を駆動用に使 用しない流体機械を想 定。 ・(6-1)は補機として電 動機がある場合に該 当。
	(5-1)放射、伝導等による熱の損 失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.ウ.	
	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
ポンプ、ファン	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	・換気装置、給排設備 を想定。
排水処理	(6-1)電動力応用設備、電気加熱 設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
構内車両	(1)燃料の燃焼の合理化	①ウ.エ.	②	③		

(2) 製造業に係る生産工程設備 / 熱エネルギーを使用した生産設備及び電気応用設備

(2-1) 熱エネルギーと電動力応用設備

使用温度範囲 500℃以上の工程に関する該当項目番号の例							
工程又は設備	熱エネルギー源	判断基準項目	管理・基準	計測・記録	保守・点検	新設措置	備考
加熱 (溶解、熱処理、加熱)	燃料	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・(1)①ア.は燃焼管理方法を設定。 ・(3)①ア.は回収する、又はしないが明確であること。
		(2-1)加熱設備等	①イ.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(3)廃熱の回収利用	①ア.イ.エ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	②	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
加熱	電気	(2-1)加熱設備等	①イ.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	・(3)は排ガスがある場合を想定。 ・加熱コイル冷却水用ポンプの付属を想定。
		(3)廃熱の回収利用	①ア.エ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	②	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.エ.カ.	②	③ア.イ.ウ.	④	

使用温度範囲 500℃未満～常温の工程に関する該当項目番号の例							
加熱/乾燥、 熱処理	燃料	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.イ.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	・ラジエントチューブ方式による間接加熱を想定。 ・循環ファンの付属を想定。
		(2-1)加熱設備等	①イ.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(3)廃熱の回収利用	①ア.イ.エ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
加熱/乾燥、 熱処理 (炉が大気開放)	燃料	(1)燃料の燃焼の合理化	①ア.ウ.エ.	②	③	④ア.イ.	
		(2-1)加熱設備等	①ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
加熱/乾燥	蒸気	(2-1)加熱設備等	①ア.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	・一般工場のプロセス用蒸気として0.7MPaの蒸気を想定。 ・加熱温度は200℃以下を想定。
		(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
加熱/乾燥	電気	(2-1)加熱設備等	①ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	・排ガスなしを想定。
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.エ.カ.	②	③ア.イ.ウ.	④	

工程又は設備	熱エネルギー源	判断基準項目	管理・基準	計測・記録	保守・点検	新設措置	備考
加熱成形	蒸気	(2-1)加熱設備等	①ア.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
加熱成形	電気	(2-1)加熱設備等	①ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.ウ.エ.カ	②	③ア.イ.ウ.	④	
表面処理、洗浄、脱脂、中和等	蒸気	(2-1)加熱設備等	①ア.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(3)廃熱の回収利用	①ウ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.イ.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
電解設備	電気	(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.オ.カ	②	③ウ.	④	

使用温度範囲 常温以下の工程に関する該当項目番号の例

冷蔵・冷凍	電気	(2-1)加熱設備等	①ア.ウ.エ.オ.カ.コ.	②	③	④ア.イ.	
		(5-1)放射、伝導等による熱の損失の防止	—	—	③ア.	④ア.イ.ウ.	
		(6-1)電動力応用設備、電気加熱設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	

(2-2) 電気及び電動力応用設備

製品製造	電気	(6-1)電動力応用設備等	①ア.イ.ウ.カ.	②	③ア.イ.	④	
製品製造 (溶接機を含む)	電気	(6-1)電動力応用設備等	①ア.イ.ウ.エ.カ.	②	③ア.イ.ウ.	④	・電気溶接とハンドリング装置等の設備を想定。